

## 広報広聴活動について

### 1. 現状（これまでの取り組み）

#### 【広報関係】

○県政テレビ番組について、テレビ局間の競争を促すコンペを実施し、番組の質の向上と経費の節減を図るとともに、広く視聴者に親しまれ、身近で役立つ番組づくりのための見直しを実施（H21年4月～）

※KTN「元気けん！ながさき」、NBC制作「ながさきみーちゅー！」

○H22年度から、県民向け、県外向けの広報誌、メールマガジンの制作において、民間のデザインや情報収集のノウハウを活用したタイアップ方式を取り入れ、より親しみやすい広報誌づくりのための見直しを実施

※全世帯広報誌「県民だより」、グラフ誌「ながさき にこり」  
メルマガ長崎県

○本県の歴史・文化、観光情報、物産情報などの魅力を全国に向けて動画で紹介する「インターネット放送局（よかよかテレビ）」をH21年9月に県のホームページ上に開設

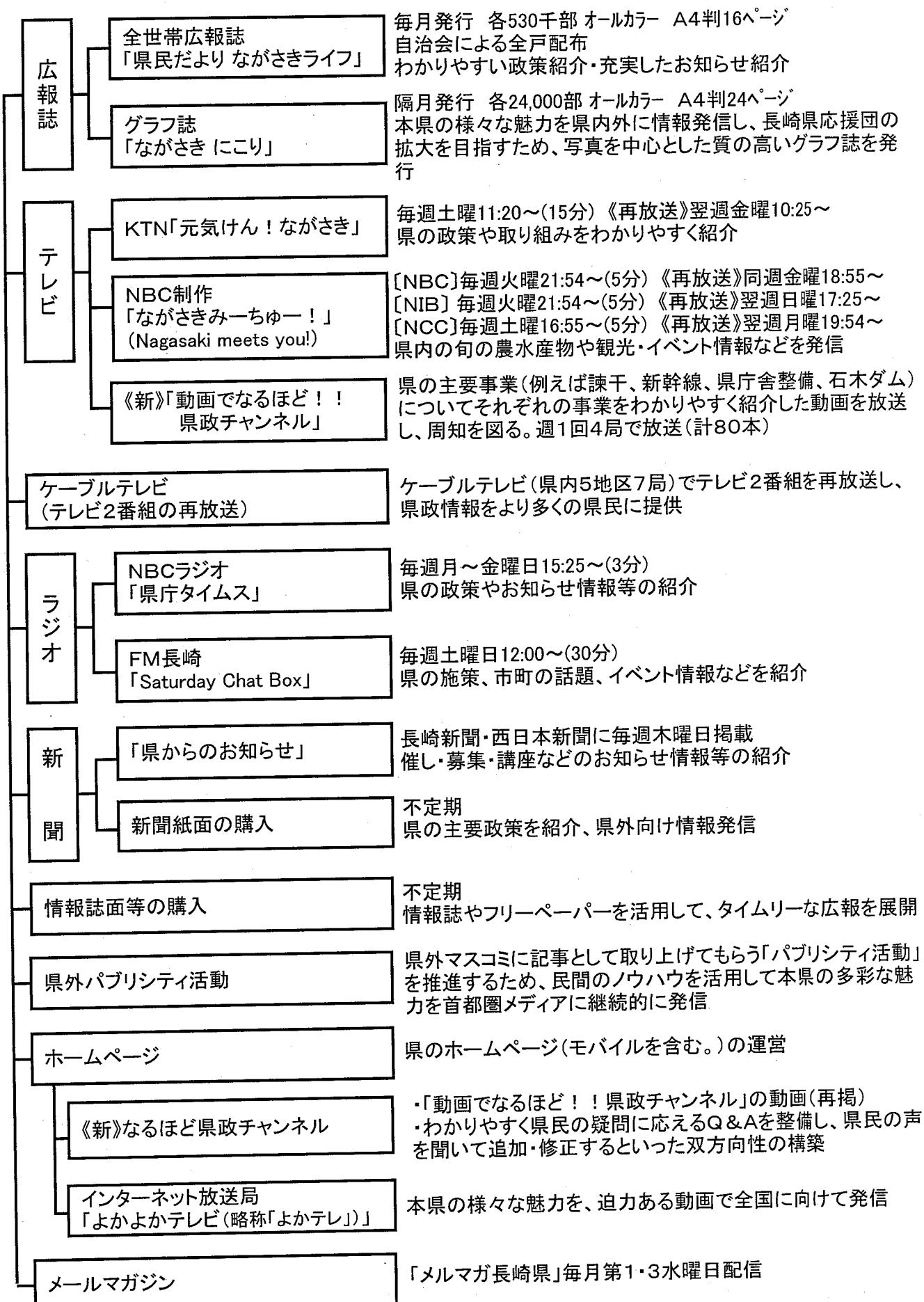
#### 【広聴関係】

○H22年度から、幅広く県民から意見をもらうために県の地方機関等に「知事への提案ボックス」を新たに設置するほか、郵送料無料の専用通信用紙「知事への提案レター」を作成し、設置場所を拡大する。また、インターネットや携帯電話などからも意見が投稿できるような環境を整備

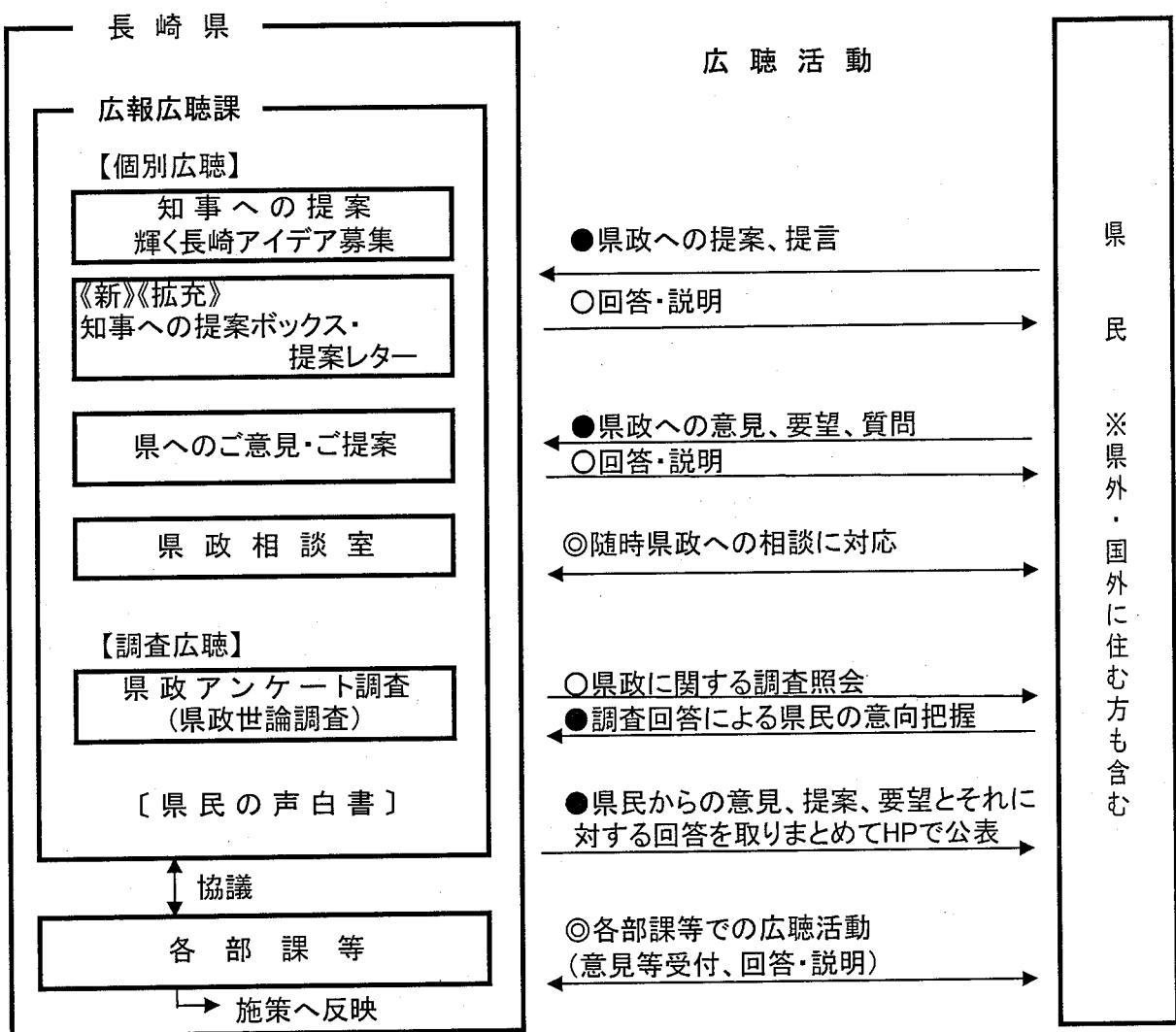
### 2. 今後の計画や方向性など

○今後とも、県民の声をしっかりとお聴きするとともに、県各部局や市町広報部間との連携を図りながら、様々な広報媒体を活用し、わかりやすい情報発信を展開

## 広報の概要



## 広聴の概要



### ※政策県民参加制度(パブリックコメント)

県が、重要な施策の立案にあたり、計画や構想などを策定する際に、その計画等を決定する前の案の段階で公表し、広く県民から意見を募集し、県民の声を県政に反映。

### ※ながさき県政出前講座

地域で行われる集会や団体の会議などに県の職員がお伺いし、わかりやすく説明するもの。県が重点的に取り組む事業や、県民の皆さんとの生活に關係の深い事柄など、テーマ別に講座を設け、申し込みを受け付けて実施。